

2023 SEPTEMBER

Tama Blue & Green Club Magazine

たまの

多摩ブルー・グリーン倶楽部 会報誌

INTERVIEW

P2 トップリーダーに聞く 白山工業株式会社 代表取締役社長

P3 新事業にチャレンジ 坂本 将之 氏ホットマン株式会社 代表取締役社長

事業承継を経験して 小杉 恵美 氏 株式会社ユニテックス 代表取締役

P5 グローバル企業の最前線 株式会社タッチパネル研究所 代表取締役社長 増田 真吾 氏

P6 地域貢献 風間 美代子 氏 NPO法人 多摩草むらの会 代表理事

P7 倶楽部事業レポート



父が育てた事業に加え 防災事業をスタート

活を続けていました。そこでは電動の

技術力で世界の地震防災に貢献

社会が必要としていることを 実行する会社でありたい



東京都出身。東京工業大学卒業後、1978年よりヒ マラヤ氷河調査に参加。1983年に名古屋大学大 学院理学研究科博士課程を単位取得満期退学 後、第25次南極地域観測隊に参加。1986年、白山 工業株式会社を創業。

白山工業株式会社 代表取締役社長

ものづくり」に全力で取り組んでいる。

社を防災事業へ導いてきた。そし を感じたものを製品化し、そのことが

、発想と技術力で「社会に求められ

かつてヒマラヤや南極で自身が必要

や設計事務所

器を作ったのですが、それが屋外調査を 行う地震・火山の研究者に受け入れられ た」と吉田稔社長。 、式のものか目視しかありません。そこ モリなどを使って電池駆動の小型計測 のは使えず、気象観測などの測器もネ 震防災事業へのきっかけになりまし 、その当時出はじめていたフラッシュ

П

もう一つの軸に防災ソリューションがあ

ICTと高精度計測技術を用いた地

売を行う白山工業株式会社は、

、事業の

ネ業時から金属用スリッターの開

一会に大きく貢献しているのだ。

や火山の観測・解析機器などを開発し、

人事業『白山工業所』がはじめたもので

スリッターの製造は、もとは私の父の

どに利用されている。 ミュレーター「地震ザブトン」は、 高層ビルのデベロッパー た。現在ではVRを使った2次元の地 ディアに取り上げられて話題 体験装置が、国の機関や東京消防庁、 同社が開発した自走式可搬型地震動シ になっ 、様々な

新しいことをやろうと考えました。創業 工業株式会社として創業した際に、何か す。父の他界と母の病気を機に私が白山

おり、電源のない山奥で1年ほど過ごす

私はヒマラヤや南極の氷河調査をし

限環境ロボット 原発の廃炉に向 ・を開

新たな開発に取り組んでいる。 ループの一員として地震・防災関連の ジー(東京電力ホールディ 00%子会社)と資本業務提携し、 0 | 7年、

原発の廃炉に向けて様々なロボットの開 開設。関連部署と協力しながら、福島第 発を進めている。 パロボッ 瀬茂男名誉教授を所長に迎え、極限 また、2020年には東京工業大学の ト研究所 HERO a b

社。社員にも高い技術が求められるが、 か。どんな人が求められているのか。 ようにして人材育成に努めている 技術革新とチャレンジを続けて来た同

集まることが最も重要です。白山 会と技術に対する深い洞察力を持つ人が な人が集まる』ことです。組織の仕組みを 造的な仕事は向きません。特定の分 えても、外部から言われて動く人には 「いちばん大事なのは『その仕事が好き 、その人たちを支えることです」 場合によってはとても狭い分野で、 役

一同社は東京パワーテクノ ングスの げ 東電

社長のひとこと

この先の私の最大のチャレンジ は「次の代の継続性をどう構築す るか」です。オーナー企業でしか 実現できない自由度を保ち、世界 中の他の会社が取り組めない新 たな開発に挑戦する技術者が集 まる会社にしたいですね。

第1回多摩ブルー賞 優秀賞受賞・第11回多摩ブルー賞 最優秀賞受賞

白山工業株式会社 https://www.hakusan.co.jp

東京都府中市宮町1-40 KDX府中ビル8F TEL:042-333-0080 FAX:042-333-0096

E-mail:support@hakusan.co.jp

創業:1986年6月●従業員数:75名(2023年8月現在)





安心と信頼を お届けするために

-貫生産」で独自商品を開発 販路の多角展開で認知度アップ

ホットマン株式会社

献する』を会社の存在意義として歩んで る『お客さまの快適で心豊かな生活に貢 ねる』という想いのもと、経営理念にあ

方において、常に誠実であることを大 いりました。ものづくりとサービスの も、常に『本物づくりに徹し、創造を重

売を開始しました。生産品目は変わっ 組み、1963年からタオルの製造 に合わせて夜具地や服地の製 っていましたが、それ以降は時代の変

岡山県出身。信州大学繊維学部卒業。1999年、梅花紡織 株式会社(現ホットマン株式会社)に入社。織布、染色

などに携わり、生産課長、本社工場長、研究開発室長、 商品部長を歴任。2015年4月に代表取締役社長に就任。

代表取締役社長

で行う「一貫生産/製販一貫」の体制だ 切にしています」と坂本将之社長 その思いを体現しているのが企画 日 から販売まですべてを一貫して自社 [本のタオル業界では、各製造工程を

うには、膨大な固定費がかかるからだ。 れるのが一般的だ。全工程を1社で賄 れぞれ専門の会社が担う分業制で行

は「工程を超えた(複合した)技術開発 それでも同社が一貫生産にこだわる

らに高めるなど、大きなメリットを感じ

ています。当社にとっても、認知度を

ています」と答えてくれた。

創造を重ねてきた 創業から155年 本物づくり」を目指 7

で-868年に絹織物製造業として創 知られている。 したホットマン株式会社。現在では 質な国産タオル 「創業当時は主に着物生地の製 倉時代から織物の歴史が続く青梅 のメー ・カーとして広 造を

次なる展開 時代に呼応したものづく はコラボ&OE M

造に取

70店舗を運営している。

影響を受けた。環境の変化が激しい現代 ファッションビルの休業に伴い、甚大な ンやOEM展開を拡大しているという。 必須と感じ、他社とのコラボレーショ 、リスク分散を考慮した販路の多角化 当社の薬剤に頼らない独自製法や、 . 販する同社は、コロナ禍の百貨店

は

するため」 とお客さまのご要望に臨機応変に対応 代表的な製品に、1秒で水分を吸収する を行うことができるから」と坂本社 「1秒タオル」があるが、そうした独自開 売を自社で行うのも「実際の販 の商品も タオル製造開始から9年後には 一貫生産のなかで誕生した。 **於売動**

在では、オンラインショップを含めた約 木に自社直営1号店を出店した同社。現 六本

社長のひとこと

社会に貢献しながらお客さまの笑 顔を生むことができれば、社員も幸 せになり、社員の笑顔を生むことに もつながります。この実現に一歩で も近づいていくために誠実に創造 を重ね、200年、300年と続く会社で ありたいと思います。

第12回多摩ブルー賞 優秀賞受賞

価

値

秒タオル』を含む特徴的な高付加 に大きく貢献できるものです。また『1 アトレードコットンタオル』はSDG

本で初めて国際認証を取得した『フェ

ホットマン株式会社 https://hotman.co.jp

ラボレーションやOEMを考える企業 品や一貫生産による小ロット生産は、

さまの価値向上にも貢献できると考え

東京都青梅市長淵5-251

TEL:0428-24-6500 FAX:050-3737-2530 E-mail:customer-center@hotman.co.jp

創業:1868年3月●従業員数:367名(2023年8月現在)



現代社会に役立つ開発を! **蓄積された技術力とアイデアで** ジに特化して30余年

ゼロからのスタート 事業承継に向けて帰国・入社

データ保管と利活用の課題に対して、 は企業や官公庁、金融機関などが直面する タの量が急増している。そんななか、同社 化、AI・IoT化が加速し、デジタルデー レージに特化する株式会社ユニテックス。 の(第5世代移動通信)の導入により、DX 創業以来、一貫してコンピュータスト

> 開する、まさに時代に求められる技術を持 つ企業だ。 でソリューションを提供している。販売に いては、国内のみならず海外30カ国に展

性の高い業界に飛び込み、何も知らな 社。それまでは英国でフラワーアレンジ していたそうだ。技術力が問われる専門 メントという、まったく畑違いの仕事を 代表の小杉恵美社長は2003年に入 ところからスタートした。

そして、急展開する時代の 202-年に受け継いだ。 社を、前社長である父から 開発を続けてきたこの会 変化に呼応しながら製品 「入社後はとにかく猛

恵美氏

小杉

神奈川県出身。大学卒業の後、アパレル企業を経

て渡英し、フラワーアレンジメント業に就く。 2003年に帰国し、株式会社ユニテックスに入社。 営業部長を経て、2021年に代表取締役に就任。

< ジに関する知識がまった 毎日でした」と小杉社長 は営業として現場を回る 状況、業界状況などを書 勉強しました! ストレー に自社製品の利点、他社 込み、頭に叩き込んで ・無かったので、ノート

株式会社ユニテックス

代表取締役

自社開発のソフトウェアとハードウェア

世界各国の社会に貢献したい 今後はさらなる海外展開

りながら大容量データを安全かつ低コス きる汎用性の高い製品だ。 で、 システム」。USBポートに接続するだけ トで保存できる「LTOデータ保存管理 されているのが、コンパクトサイズであ 同社が提供する製品で、近年特に注 、誰でも簡単に大容量データを保存で

を拡大し、世界各国の社会に貢献して ウェアを開発し、ユニテックスにしかで バル展開を視野に入れているという。 と話す小杉社長。今後はさらなるグロ 立つ製品を創り出せたと思っています」 ないデータストレージシステムの販 「各国の文化や実情に合わせたソフト 「開発には苦労しましたが、世の中に役

きたい」と展望を話してくれた。

リモートへと変革していくなか、データ 開発に取り組んでいきたい」と答えてく ンをしっかり守りながら、時代に即した 業界のラストランナーとしてのポジショ 様々な媒体を取り扱うデータストレージ が掲げた『誰もやらない分野のものでも タイミングでの事業承継。小杉社長は「父 ストレージ界も新たな前進が必要となる 真摯に取り組む』という信念を引き継ぎ 様々なことがリアルからバーチャ

社長のひとこと

デジタル化社会のなかで、電力消費 の少ないテープストレージの提供は グリーンIT時代に合っています。遠 い未来においても、現代のようにこ の地球に住み続けるために、製品開 発を通してCO²削減に寄与できれば と考えます。

第18回多摩ブルー賞 優秀賞受賞・第20回多摩グリーン賞 多摩みらい賞受賞

株式会社ユニテックス https://www.unitex.co.jp

東京都町田市中町2-2-4 ユニテックスビル TEL:050-3386-1242 FAX:042-710-4660 E-mail:e-kosugi@unitex.co.jp

●創業:1990年10月 ●従業員数:70名(2023年8月現在)



タッチパネルが 「あたりまえ」になった今

インテリア性・

デザイン性の高い製品の

開発に注力する

株式会社タッチパネル研究所

代表取締役社長

アップのための転職で人の入れ替わりが どの国でもあります。たとえば、キャリア

どに挑戦していきたい」と教えてくれた。 て「デザイン性の高い非接触スイッチな

ますだ 増田 真吾氏

株式会社タッチパネル研究所に入社。品質 管理、営業を経て台湾のメーカーへ3年間出向。帰国 後、事業部長を経て2022年4月、代表取締役に就任。

先であり、 行った結果、競争が生まれてタッチパネ うえでの苦労とはどんなものだろうか。 す」と増田真吾社長。 自身も台湾のメーカーに3年間出向 った結果により、 ーバル化していったのは顧客や委 いたというが、グローバル展開をする の市場が形成されました。つまり、グ 「文化や風習の違いがもたらす困難は 彼らの仕事に必死について 現在の弊社がありま

タッチパネル市場に参入

INTERVIEW

たのか。 (以下、TPL)。同社は創業後、 のきっ グローバル展開に着手したというが 売する株式会社タッチパネル 材料やタッチパ 様々なタッチパネルの生産・販売 かけや経緯はどんなものだっ ネル付き製品 、早い段階 ,研究所 Tなどを そ

その指導先が業界をリードする会社へ ストに対してスピード感のある投資を と成長し なったと先代の社長から聞いています。 間で広まり、海外進出のきっかけに っていたことが台湾や中国の投資家 法のコンサルティングや技術指導を 代でしたが 「創業時はまだホームページなどな 彼らが世界各国の顧客リクエ 、弊社がタッチパネル ん の 製

その分、 する会社に委託できることが可能です。 まされますが、ファブレスでは適切なり しっかり行 を持つ会社や、世界のトレンドに対応 「自社で設備投資をしても、瞬く間 ・ルドファッション化することに悩 、製品 の機 、クオリティーを確認して 能検 査・外 観 検 査を

となった今、TPLでは次なる展開と タッチパネルが世の中で普遍的なもの 第11回多摩ブルー賞 優秀賞受賞

株式会社タッチパネル研究所 https://www.touchpanel.co.jp

東京都八王子市散田町5-27-19 TEL:042-666-6686 FAX: 042-667-0180 E-mail: info@touchpanel.co.jp

創業:1998年5月●従業員数:30名(2023年8月現在)



情報が筒抜けであることを前提に交渉を 担当者が転職することもあり、提供する ど苦労することが多いです。競合会社 めるなど、今に至っても気を使います」 しいうえ、 引き継ぎの習慣も乏しい

性を誤らないことに力を注いでいるのだ 情報の確実性にも配慮し、 、対応の方向

ファブレス企業のメリッ 協力会社の設備を活用

ファブレス企業だ。タッチパネル メリットは「各協力会社の得意とする 技術を活用させてもらえる点」と増 発、材料の選定、国内検査、販売は行 T P L 製造は外注先に委託している。 は自社に生産工場を持たな の設 その

社長のひとこと

タッチパネルを中心に、世の中の 利便性を高める製品を供給する とで社会に貢献する会社であ り続けたいです。何よりも社員や その家族が自社製品を目にし、使 用時に喜びややりがいを感じら れる仕事を続けていきたいと 思っています。

NPO法人 多摩草むらの会

代表理事がざま 美代子氏

学生時代より重度身体障がい者、知的障がい者のボラ ンティアとして活動し、カウンセリングを学ぶ。1996 年多摩草むらの会の立上げに携わり、2008年にNPO法 人代表理事、2018年社会福祉法人理事長に就任。

実現をサポー 者がやりたい の輪が広がる

とを機に精神病の勉強を始め、翌年国立 ど、様々な支援事業を展開してきた。 人々の生活支援、就労支援、相談支援な 年の発足から25年、精神に障がいを持つ NPO法人多摩草むらの会は1996 「私の息子がー994年に発病したこ

> ことでした」と、風間美代子代表理事。 り、そこで同じデイケアに通う当事者や 祉センターに息子を通わせるようにな き場所、があまりにも少なく、愕然とした けとなったのは、2年間のデイケアでの むらの会」を立ち上げました。そのきっか 家族が中心になって、1997年「多摩草 た。私の転居に伴い、都立多摩精神保健福 精神神経センター家族会を立ち上げまし 練を終えた当事者たちの、行き場所・生

ではグループホームやレストランの運営 くうちに活動の場「草むら」が広がり、現在 も含めると、事業所は川ヶ所に上る。 い、当事者のやりたい仕事を実現させてい 以来、支援対象者の一人ひとりと向き合

社会資源の充実を求めて 多様な人たちを受け入れる

の

るレストラン「畑dきっちん」や「遊夢」、 X」などを使って、草むらの会が運営す ト。生徒たちが育てたブランド豚「東京 活躍を通じて自信とやりがいを持って 会参画する「農福連携事業」をスター 産科とともに、障がい者が農業分野で 2020年度からは、瑞穂農芸高校の

たちを受け入れる第一歩となるのだ。

の人がその現実を知ることが、多様ない

じた地域住民との交流など、「草むらの よる農業実践の場、ビオトープ整備を通 その他にも、 の、できるところから進めているそうだ。 予定を大きく変更することになったもの 輪」はますます大きく活発になっている。 いにPRできる取り組みだ。コロナ禍で 提供する。草むらの会と高校の活動を万 高校の学園祭などのイベント時にメニューを 大手企業や大学との連携に

答えが返ってきた。 と、風間代表理事に尋ねてみるとこん いるか」「私たちにできることは何か 「今、社会にどんなことが求められて

現状を見て、ふれあいの場をつくること。 できることから始めていただければ」 お互いを知ることが初めの一歩ですか は、『弱者』といわれる方たちの話を聞き 会資源の充実が必要だと思います。まず や商品の購入、店舗の利用など身近 「多様な人たちを受け入れるための社 、出会いのきっかけとなる催事への参

れる。特に昨今では、精神障がい者にお る老老介護の問題が多いそうだ。多く 草むらの会には、様々な相談が寄せら

第10・14回多摩グリーン賞 優秀賞受賞

特定非営利活動法人 多摩草むらの会 https://kusamura.org

東京都多摩市鶴牧1-4-10 アネックス鶴牧101 TEL:042-339-8022 FAX:042-339-8025 E-mail:m.kazama@kusamura.org

●創業:1997年5月 ●従業員数:138名(2023年8月現在)



代表のひとこと

INTERVIEW

地域貢献

精神障がい者の「生き場所」をつくる

誰もがやりがいと幸せを感じられる社会に!

当法人は、国が注力する農福連 携、6次産業化をかなり前から実 している福祉サービス事業で す。私たちが作る八王子産のパッ ションフルーツや桑の葉を使っ た「夢まんじゅう」をぜひ手土産 としてお求めください。

Tama BluegGreen Club Business Report

倶楽部事業レポート

多摩ブルー・グリーン倶楽部は、多摩ブルー・グリーン賞 受賞企業と選考委員、後援団体による組織です。

受賞企業の経営課題の解決と相互連携および地域経済の 振興を目的に、事業を通じて会員相互の連携を深めます。

1

法政大学 中小企業論

実施日 2023年5月22日(月)~7月10日(月)

法政大学社会学部の学生に会員企業8社の経営者が講義を行いました。当日は「経営に対する思い」や「自社のビジネスモデル」などについてお話しいただき、中小企業に対するイメージの変化や魅力を伝えました。



登壇者(登壇日順)

エム・ケー株式会社

専務取締役

株式会社ツインキールズ

代表取締役

株式会社キャリア・マム

代表取締役

株式会社イズミ

取締役環境事業部長

小林 久恵 氏

赤星 良平 氏

堤 香苗 氏

清水 弘幸 氏

リブト株式会社 代表取締役

東成エレクトロビーム株式会社

代表取締役社長

株式会社榎本調剤薬局

相談役

金澤建設株式会社

代表取締役社長取締役企画党業部長

後藤 広明 氏

上野 邦香 氏

越阪部 修一 氏

金澤 貴史 氏金澤 大恵 氏

2

高校教員による企業見学会

実施日 2023年5月~7月

会員企業と地元高校とのつながりの創出を目的として、都立砂川高校の進路指導部教員が会員企業を訪問し、職場風景や業務内容を見学しました。合わせて砂川高校OB・OGを含む若手職員との交流を実施し、参加者間のネットワークの形成を図りました。



有限会社アイグラン 成友興業株式会社 株式会社タカキ ニシハラ理工株式会社 株式会社NISSYO 武州工業株式会社 ホットマン株式会社





「第34回例会」のご案内

日時 2023年10月25日(水) 14:00~17:00(受付開始 13:30)

場所 たましん本店4階大会議室(東京都立川市緑町3-4)

内容 例会 14:00~

第1部 講演

「経営者の生き様 〜なぜWell-beingが重要か〜 試練と苦悩と逆境」

■ 髙橋 ゆき 氏 株式会社ベアーズ 取締役副社長

家事代行サービスのパイオニアであり、リーディングカンパニーである株式会社ベアーズの取締役副社長。同社は「働き方改革は暮らし方改革とともに!」を推奨し、同社の活動は"人が生きる、暮らす"というWell-beingの観点からSDGsに直結すると考えている。

社内では主にブランディング、マーケティング、アライアンス、新サービス開発、人材育成、DX推進を担当。

経営者として、各種ビジネスコンテストの審査員や、ビジネススクールのコメンテーターを務めるほか、家事研究家、日本の暮らし研究家としても、テレビ・雑誌などで幅広く活躍中。2016年TBSドラマ「逃げるは恥だが役に立つ」をはじめ、数々のドラマ・映画の家事監修を担当。



第2部 **事業報告 2023年度事業の経過報告**(就業体験プログラム 他)
第3部 **情報交換会 17:00~**

会費 1,000円(食事付)

定員 60名程度

申込方法

以下のいずれかの方法にて<u>10月13日(金)</u>17:00までにご回答ください。 以下のURLの受付フォームにてお申込み。 https://www.tamashin.jp/bg-club/event_app/reikai.html



- ・新型コロナウイルス感染症による影響を考慮し、中止や延期、内容の一部変更となる可能性があります。
- ・本例会への反社会的勢力の参加はお断りします。

多摩ブルー・グリーン倶楽部事務局

多摩信用金庫 価値創造事業部

東京都立川市緑町3-4

TEL: 042-526-7728 E-mail: bg-office@tamashin.net